



スープの会



路上訪問の様子



地域生活支援ホーム「風まちサロン」での食事会

具体的な取組等(活動の詳細等)

- 少々の味噌汁とフリーダイヤル電話相談の案内チラシをもって路上生活者を個別訪問
- グループホーム・相談所、サロンを運営し、医療や社会生活の相談に乗るなど、さまざまな形態で地域生活を支援
- 都立高校や大学での授業の一環として、高校生や大学生が活動に参加
活動後の丁寧な振り返りにより、学生が多くの気づきを得る場となっている
- 多様な世代の20人前後のボランティアが23年間入れ替りながら、毎週、活動を継続

・【設立年】 1994年

・【所在地】 新宿区

・【活動年数】 23年

取組の概要

- ▶ 路上生活者を訪問し、地域生活者としての自尊心を取戻すきっかけづくりとともに医療や社会生活の相談に乗るなど、地域での生活を支援
- ▶ 活動参加者が新たなコミュニティ活動を始めなど、地域活動の担い手育成に貢献

- 新宿駅周辺を活動場所とし、炊出しのように人を集める方法ではなく、路上生活者一人ひとりを毎週訪問
- 地域生活支援事業（地域生活支援ホーム、「風まちサロン」等）により、路上生活者が地域で生活するための居所を提供
- 中高生、大学生から中高年社会人まで、多様な世代のボランティアが活動に参加

取組の効果

- 多様な市民・住民の参加による個別訪問が、地域生活者としての自尊心を取戻すきっかけとなり、医療や仕事探し、社会保障についての相談につながっている。
- 活動の参加者が自分の地域で様々なコミュニティ活動に携わる例も多く、地域活動の新たな担い手を育成している。